

株主の皆様へ

1. 上場廃止にあたって

本日（2026 年 10 月 1 日）をもちまして、株式会社ビーマップは東京証券取引所グロース市場を上場廃止となりました。株主の皆様をはじめとする関係者の皆様には、これまで多大なご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

また、上場廃止に向かう中で株価が低迷し、皆様にご迷惑とご心配をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

2. これまでの歩みと直面した環境の変化

当社は、28 年前の 1998 年 9 月 4 日、代表取締役である杉野が、10 年間務めた日油株式会社（元日本油脂）で開始した新規事業の IT サービスを MBO（マネジメント・バイアウト）して創業いたしました。会社設立から 3 年で、PHS 関連事業、「えきねっと」関連の開発、「@写メール」などの事業で飛躍的な成長を遂げ、大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場に上場を果たすことができ、2022 年 4 月には、東京証券取引所グロース市場へ市場変更をいたしました。

当社の取引先についても、JR 東日本様関連や NTT 様関連等、日本有数の企業様とともに非常に恵まれた環境の中で事業を展開してまいりました。

しかしながら、近年のコロナ禍によりインバウンド需要の消失や Wi-Fi 事業の縮小、テレワーク・Web 会議の普及に伴う鉄道関連事業の縮小等により、当社のビジネスの基盤が大きく揺らぐ事態となりました。

これに対し、当社では独自 Wi-Fi の販売、販促事業、鉄道とエンターテインメントを掛け合わせた事業、デジタル QR 乗車券といった新規事業を立ち上げ、着実に成長軌道に乗せてまいりましたが、上場維持に必要な株価水準には到達いたしませんでした。

当社は、2026 年 3 月 31 日付「当社株式の上場廃止の決定及び整理銘柄の指定に関するお知らせ」の公表後も、上場廃止に伴い当社株主の皆様が生じる株式の流動性の低下に伴う不利益を防ぐため、スポンサー企業による子会社化等を見据えた協議及び交渉を実施してまいりましたが、本日までに交渉が成立することなく、やむなく上場廃止に至ることとなりました。

3. 当社株式のお取り扱い

昨日（2026 年 9 月 30 日）開示いたしました「当社株式の上場廃止及び株式の取扱いに関するお知らせ」をご参照いただきますようお願いいたします。

4. 現状と今後の展望

幸いにも、当社が立ち上げた新規事業は、素晴らしいお客様に恵まれて着実に成長を続けて

おり、多くの企業様からご注目をいただいております。

当社は、上場廃止後も、事業を継続してまいります。今後につきましては、大手企業との業務提携や、東京証券取引所とは異なる他市場での再上場等も視野に検討し、株主の皆様のご期待にお応えできるよう全力で取り組んでまいります。

引き続き、厚かましくはございますが、今後のビーマップに変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2026 年 10 月 1 日

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野文則